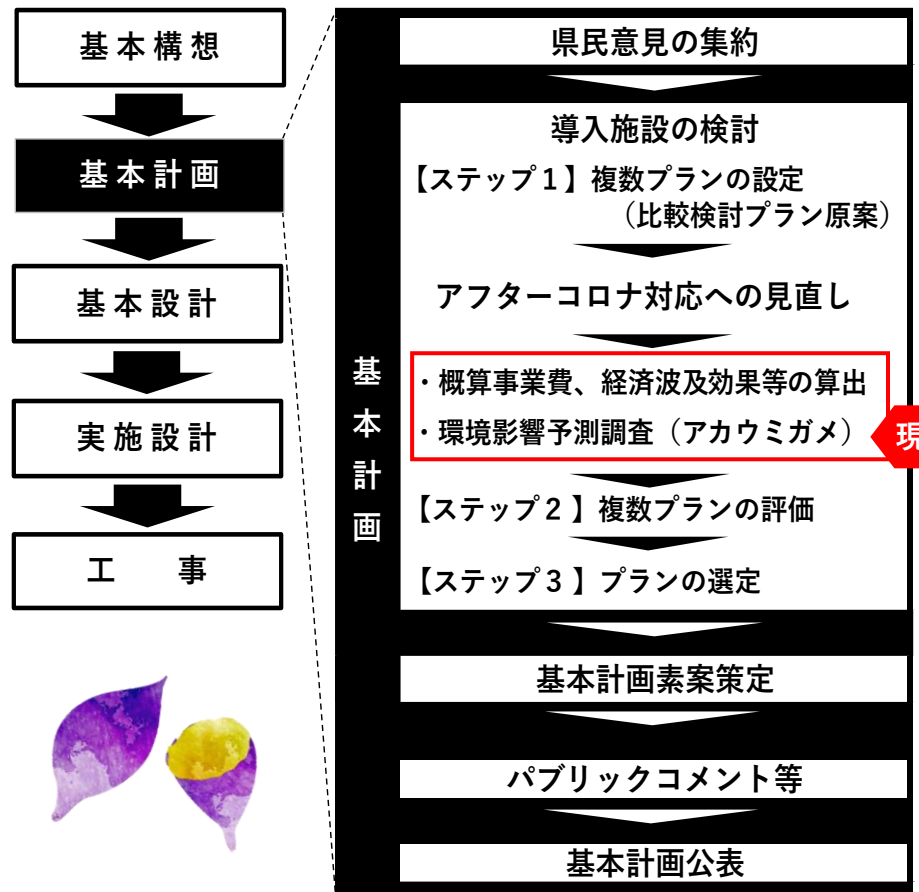


基本計画策定の進め方



県民の皆様からお聴きした意見を基に公園への導入施設を検討しました。
【比較検討プラン原案の作成】

※見直しの方向性を踏まえアフターコロナに対応した施設となるよう見直しを行ってきました。

(※見直しの方向性については、本紙第8号参照)

比較検討プラン原案でお示ししている複数の公園プラン・野球場のタイプについて概算事業費や経済波及効果等を比較検討した上で選定を行い、基本計画を策定します。

ご意見をお待ちしています！

遠州灘海浜公園(篠原地区)について、メールやフェイスブック等にて、ご意見等をお寄せください。



Facebook (フェイスブック) やってます！

すっかり涼しくなりましたね★ 公園でFacebookはいかがですか？ Spark! 「遠州灘海浜公園(篠原地区)」で検索してみてください。皆様からのたくさんの「いいね！」をお待ちしております。



県では、引き続き、県民の皆様や県議会に機会あるごとに情報をお伝えし、ご意見をお聴きしながら公園基本計画の策定を進めていきます。



SPARK NEWS

令和4年11月1日
発行：静岡県公園緑地課
vol.17



公園施設が周辺の自然環境に与える影響について調査しました！

遠州灘海浜公園(篠原地区)

■ 静岡県交通基盤部都市局公園緑地課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
TEL : 054-221-3626
FAX : 054-221-3493
E-mail : shinohara@pref.shizuoka.lg.jp
URL : <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-560/index.html>



県ホームページ



フェイスブック



■ 浜松市都市整備部公園課

〒430-0923 浜松市中区北寺島町617-6
TEL : 053-457-2353
FAX : 053-457-2164
E-mail : kouen@city.hamamatsu.shizuoka.jp

「Spark News」は、遠州灘海浜公園(篠原地区)に関する最新の情報等をお知らせする広報紙です。

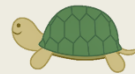
◆メールでのご意見もお待ちしております！

環境影響予測調査について（アカウミガメ）

目的

整備を予定している野球場の照明施設や浜松市街地の街明かりが遠州灘で孵化するアカウミガメの子ガメの動向に与える影響について調査を実施しました。

調査方法



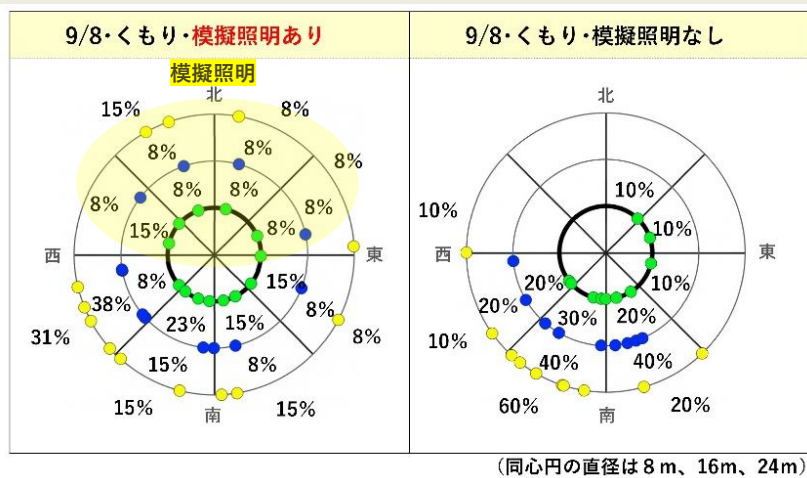
1. 夜間、子ガメを調査範囲の中央に放流し、移動状況を追跡
2. LED 照明を防風林の北側に設置し、野球場照明施設(仮想)として使用
3. 野球場照明(仮想)を点灯する場合としない場合の調査を実施

調査箇所



調査結果

今回の現場調査や平成 29 年度の浜松市の調査、国内外の文献調査及び有識者から頂いた御意見から「子ガメの生態に人工光の影響がある」との結果を得ました。



例えば同じ日の「模擬照明あり」と「模擬照明なし」で子ガメの動きを比較すると、「あり」場合は北側の模擬照明の方向に動いている子ガメが多いこと確認できます。このことから、人工光源の影響があることが分かります。

※詳しくは、本紙第 16 号または県ホームページをご覧ください。

今後の進め方



上記の調査結果について、県議会に報告し確認をいただきました。

このため、「公園整備に伴う照明施設の影響がある」ものとして、照明施設のない野球場を選択肢に加えて検討を行った上で基本計画策定を進めていきます。




野球場の概算事業費等

整備プラン	【タイプA】				【タイプX】
	草薙球場相当（2.2万人）				
野球場イメージ	 ZOZO マリンスタジアム 千葉市提供		 いわて盛岡ボールパーク 盛岡市提供		 札幌ドーム 札幌市提供
野球場の規模	・収容人数 2.2 万人（草薙球場規模） ・プロ野球の試合を年数回開催する規模				
野球場の構造	外野スタンド： コンクリート構造、座席あり 外野スタンドをコンクリート構造にすることで高い防風効果が期待できるが、事業費が高くなる。		外野スタンド： 盛土構造（樹林帯）、芝生（座席なし） 外野スタンドを盛土構造（樹林帯）にすることで防風効果は低くなるものの、事業費が抑えられると共に緑化にも寄与する。		ドーム構造 ドーム構造にすることで自然環境に配慮できるが、事業費が高くなる。
照明の有無	照明あり	照明なし	照明あり	照明なし	
概算事業費	210 億円	200 億円	110 億円	100 億円	370 億円
年間維持管理費 (大規模修繕費含む)	2.8 億円	2.7 億円	1.7 億円	1.6 億円	4.8 億円
年間直接消費額(県内)	3.4 億円	1.6 億円	3.4 億円	1.6 億円	10.6 億円
年間経済波及効果(県内)	6.4 億円	2.8 億円	6.4 億円	2.8 億円	21.4 億円
年間球場利用者数	8.6 万人	6.7 万人	8.6 万人	6.7 万人	12.7 万人/ (内イベント 4 万人)

整備プラン	【タイプC】		【タイプD】		【タイプY】
	愛鷹球場相当（1.3万人）				
野球場イメージ	 岐阜メモリアルセンター長良川球 (c) 岐阜県		 静岡県営愛鷹球場 愛鷹広域公園提供		 長浜バイオ大学ドーム 滋賀県提供
野球場の規模	・収容人数 1.3 万人（愛鷹球場規模） ・アマチュア専用の野球場				
野球場の構造	外野スタンド： コンクリート構造、座席あり 外野スタンドをコンクリート構造にすることで高い防風効果が期待できるが、事業費が高くなる。		外野スタンド： 盛土構造（樹林帯）、芝生（座席なし） 外野スタンドを盛土構造（樹林帯）にすることで防風効果は低くなるものの、事業費が抑えられると共に緑化にも寄与する。		ドーム構造 ドーム構造にすることで自然環境に配慮できるが、事業費が高くなる。
照明の有無	照明あり	照明なし	照明あり	照明なし	
概算事業費	150 億円	140 億円	80 億円	70 億円	290 億円
年間維持管理費 (大規模修繕費含む)	2.0 億円	1.9 億円	1.2 億円	1.2 億円	3.8 億円
年間直接消費額(県内)	1.7 億円	1.6 億円	1.7 億円	1.6 億円	8.8 億円
年間経済波及効果(県内)	2.9 億円	2.8 億円	2.9 億円	2.8 億円	17.9 億円
年間球場利用者数	7.0 万人	6.7 万人	7.0 万人	6.7 万人	11.1 万人/ (内イベント 4 万人)

- ・概算事業費：既存球場の建設費を基に面積比率、物価上昇率を考慮し算出
- ・年間直接消費額：メイン球場利用者が県内で消費する交通費、宿泊費、飲食費、お土産・買い物代、入場料・施設利用料の合計
- ・年間経済波及効果：年間直接消費額を静岡県産業連関表に投入し県内における経済波及効果を算出

公園全体の概算事業費等（野球場の照明ありの場合）

公園整備プラン		【プラン1】ボールパークを核とする スポーツの拠点公園						【プラン2】木々と水辺に囲まれた 自然・スポーツ公園						【プラン3】みんなが楽しめる 健康・スポーツ公園					
公園全体イメージ																			
コンセプト		野球をする方々の拠点として、野球の魅力の発信、裾野拡大、技術の向上を図るとともに、幅広い県民のスポーツ活動の拠点となる公園						遠州灘海岸に隣接する地域特性を活かし、豊かな水辺環境の中で野球を中心としたスポーツやレクリエーションが楽しめる公園						豊かな緑地空間の中、野球を中心としたスポーツやレクリエーションを通じて、幅広い年齢層の県民が健康づくりに取り組むことができる公園					
特徴		幅広い野球利用者のニーズに対応できる充実した野球施設（メイン球場1面、サブ球場3面、ソフトボール場1面）を配置						大人からこどもまで水に親しむことができる「水遊び場」や、気軽にカヌー等の水上スポーツを体験できる「池」及びビーチスポーツが行える砂地の「スポーツ広場」を配置						子育て世代やこどもだけの利用を想定した「こども広場」や、あらゆる年代の方が気軽に健康づくりに取り組むことができる「健康増進拠点」を配置					
導入施設		【全プラン同規模の施設】 メイン球場（2.2万人、1.3万人）、第1サブ球場（スタンド無し）1面、屋内運動場、園路、駐車場（常設1,500台）、スポーツ広場、休憩施設、木漏れ日の森、管理棟、ブルペン、スポーツ活動拠点、売店																	
		【プランによって規模の異なる施設】 多目的広場等																	
		サブ球場2面（スタンド有り・無し）、ソフトボール場 打撃専用練習場						池、水遊び場、スポーツ広場（砂）、子ども広場						サブ球場（スタンド無し）、子ども広場、健康増進拠点 スポーツ広場（土）					
		メイン球場 2.2万人			メイン球場 1.3万人			メイン球場 2.2万人			メイン球場 1.3万人			メイン球場 2.2万人			メイン球場 1.3万人		
		タイプA	タイプB	タイプX	タイプC	タイプD	タイプY	タイプA	タイプB	タイプX	タイプC	タイプD	タイプY	タイプA	タイプB	タイプX	タイプC	タイプD	タイプY
概算事業費 (うちメイン球場)		360億円 (210億円)	260億円 (110億円)	520億円 (370億円)	300億円 (150億円)	230億円 (80億円)	440億円 (290億円)	360億円 (210億円)	260億円 (110億円)	520億円 (370億円)	300億円 (150億円)	230億円 (80億円)	440億円 (290億円)	350億円 (210億円)	250億円 (110億円)	510億円 (370億円)	290億円 (150億円)	220億円 (80億円)	430億円 (290億円)
年間維持管理費① (公園全体)		2億円	2億円	3億円	2億円	2億円	3億円	3億円	3億円	3億円	2億円	2億円	3億円	2億円	2億円	3億円	2億円	2億円	3億円
大規模修繕費② (30年に1回想定)		140億円	80億円	230億円	110億円	70億円	190億円	130億円	70億円	220億円	100億円	60億円	180億円	130億円	70億円	220億円	100億円	60億円	180億円
年間維持管理費 (①+(②/60))		5億円	4億円	7億円	4億円	3億円	6億円	5億円	4億円	7億円	4億円	3億円	6億円	5億円	4億円	7億円	4億円	3億円	6億円
年間直接消費額 (県内)		10.8億円		17.9億円	9.0億円		16.1億円	10.5億円		17.6億円	8.7億円		15.8億円	10.6億円		17.7億円	8.8億円		15.9億円
年間経済波及効果 (県内)		18.1億円		33.1億円	14.7億円		29.7億円	17.3億円		32.4億円	13.9億円		29.0億円	17.6億円		32.6億円	14.2億円		29.3億円
年間公園来場者数		45.2万人		49.3万人	44.2万人		43.9万人	45.0万人		49.1万人	44.0万人		48.1万人	44.9万人		49.0万人	44.0万人		48.0万人

※用地補償費 50 億円を含む。

<概算事業費等の内訳については県のホームページをご覧ください>

公園全体の概算事業費等（野球場の照明なしの場合）

公園整備プラン		【プラン1】ボールパークを核とする スポーツの拠点公園				【プラン2】木々と水辺に囲まれた 自然・スポーツ公園				【プラン3】みんなが楽しめる 健康・スポーツ公園			
公園全体イメージ													
コンセプト		野球をする方々の拠点として、野球の魅力の発信、裾野拡大、技術の向上を図るとともに、幅広い県民のスポーツ活動の拠点となる公園				遠州灘海岸に隣接する地域特性を活かし、豊かな水辺環境の中で野球を中心としたスポーツやレクリエーションが楽しめる公園				豊かな緑地空間の中、野球を中心としたスポーツやレクリエーションを通じて、幅広い年齢層の県民が健康づくりに取り組むことができる公園			
特徴		幅広い野球利用者のニーズに対応できる充実した野球施設（メイン球場1面、サブ球場3面、ソフトボール場1面）を配置				大人から子どもまで水に親しむことができる「水遊び場」や、気軽にカヌー等の水上スポーツを体験できる「池」及びビーチスポーツが行える砂地の「スポーツ広場」を配置				子育て世代や子どもだけでの利用を想定した「子ども広場」や、あらゆる年代の方が気軽に健康づくりに取り組むことができる「健康増進拠点」を配置			
導入施設		【全プラン同規模の施設】 メイン球場（2.2万人、1.3万人）、第1サブ球場（スタンド無し）1面、屋内運動場、園路、駐車場（常設1,500台）、スポーツ広場、休憩施設、木漏れ日の森、管理棟、ブルベン、スポーツ活動拠点、売店											
		【プランによって規模の異なる施設】 多目的広場等											
特有		サブ球場2面（スタンド有り・無し）、ソフトボール場 打撃専用練習場				池、水遊び場、スポーツ広場（砂）、子ども広場				サブ球場（スタンド無し）、子ども広場、健康増進拠点 スポーツ広場（土）			
		メイン球場 2.2万人		メイン球場 1.3万人		メイン球場 2.2万人		メイン球場 1.3万人		メイン球場 2.2万人		メイン球場 1.3万人	
		タイプA (照明なし)	タイプB (照明なし)	タイプC (照明なし)	タイプD (照明なし)	タイプA (照明なし)	タイプB (照明なし)	タイプC (照明なし)	タイプD (照明なし)	タイプA (照明なし)	タイプB (照明なし)	タイプC (照明なし)	タイプD (照明なし)
概算事業費 (うちメイン球場)		350億円 (200億円)	250億円 (100億円)	290億円 (140億円)	220億円 (70億円)	350億円 (200億円)	250億円 (100億円)	290億円 (140億円)	220億円 (70億円)	340億円 (200億円)	240億円 (100億円)	280億円 (140億円)	210億円 (70億円)
年間維持管理費① (公園全体)		2億円	2億円	2億円	2億円	3億円	3億円	2億円	2億円	2億円	2億円	2億円	2億円
大規模修繕費② (30年に1回想定)		130億円	80億円	100億円	60億円	120億円	70億円	90億円	50億円	130億円	70億円	90億円	50億円
年間維持管理費 (①+(②/60))		5億円	4億円	4億円	3億円	5億円	4億円	4億円	3億円	5億円	3億円	4億円	3億円
年間直接消費額 (県内)		8.9億円		9.0億円		8.6億円		8.7億円		8.7億円		8.8億円	
年間経済波及効果 (県内)		14.5億円		14.7億円		13.7億円		13.9億円		14.0億円		14.1億円	
年間公園来場者数		43.3万人		44.2万人		43.1万人		43.7万人		43.0万人		43.6万人	

※用地補償費 50億円を含む。

<概算事業費等の内訳については県のホームページをご覧ください>